

## 【公開鍵の提出方法】

|                       |           |
|-----------------------|-----------|
| 目次                    |           |
| I. デスクトップへの公開鍵情報の取り出し | ..... 1   |
| II. 公開鍵のメール送信         | ..... 1 1 |
| III. 公開鍵利用同意書の郵送      | ..... 1 1 |

### 〈注意〉

現在使用している電子証明書は絶対に削除しないようにしてください。

更新発行した電子証明書でのインターネット EDI システム、取引先管理システム、電子契約保管サービスの利用は接続確認が完了するまでは行えません。

更新発行後の新しい電子証明書による、各システムの利用開始(接続確認)については、別途資材ヘルプデスクより案内させていただきます。

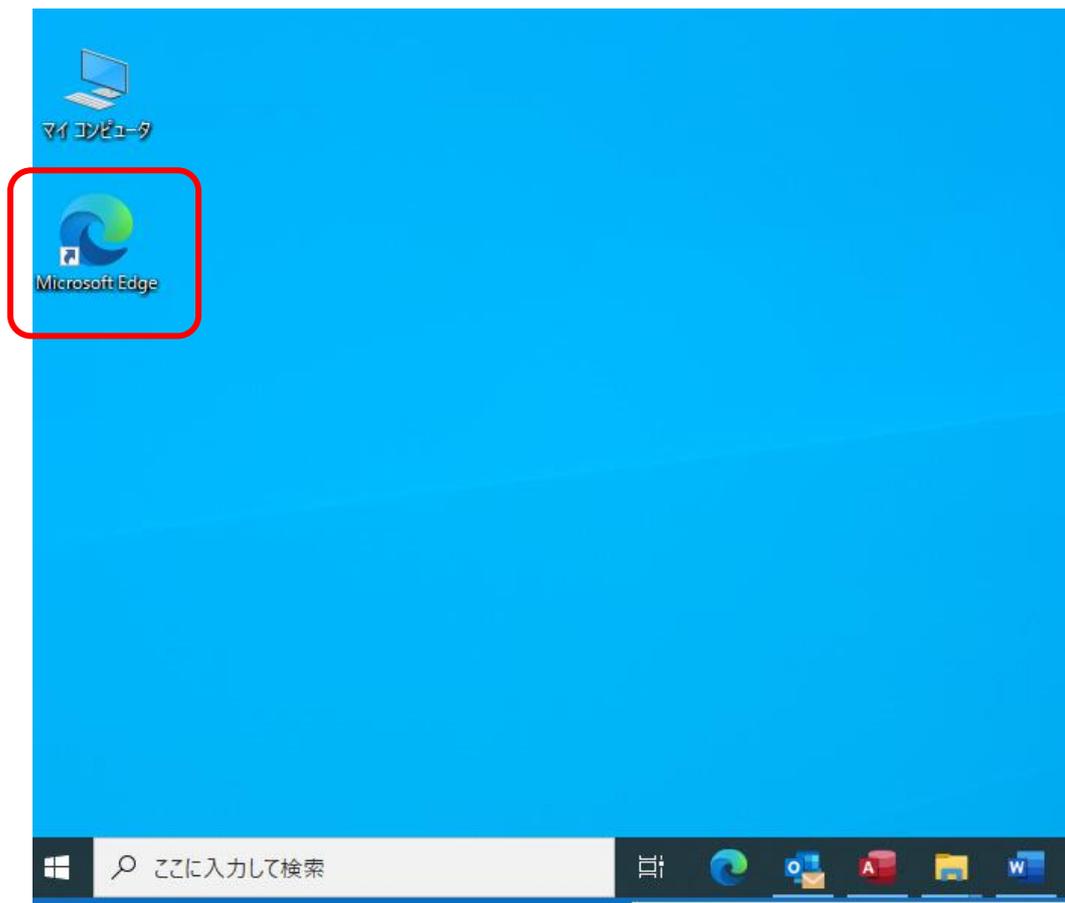
それまでの間は、更新発行前の電子証明書を利用して、各システムをご利用ください。

※ 本操作は三菱電機インフォメーションネットワーク(株)より発行された電子証明書のインストール作業を実施後に行ってください。

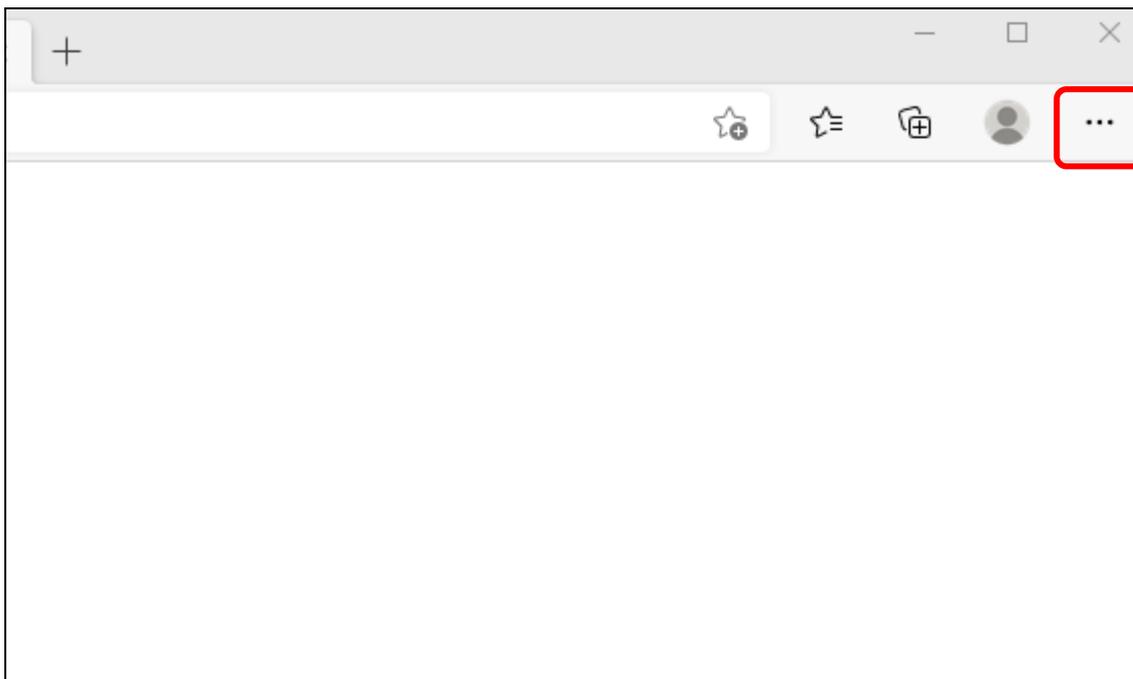
---

## 1. デスクトップへ公開鍵情報の取り出し

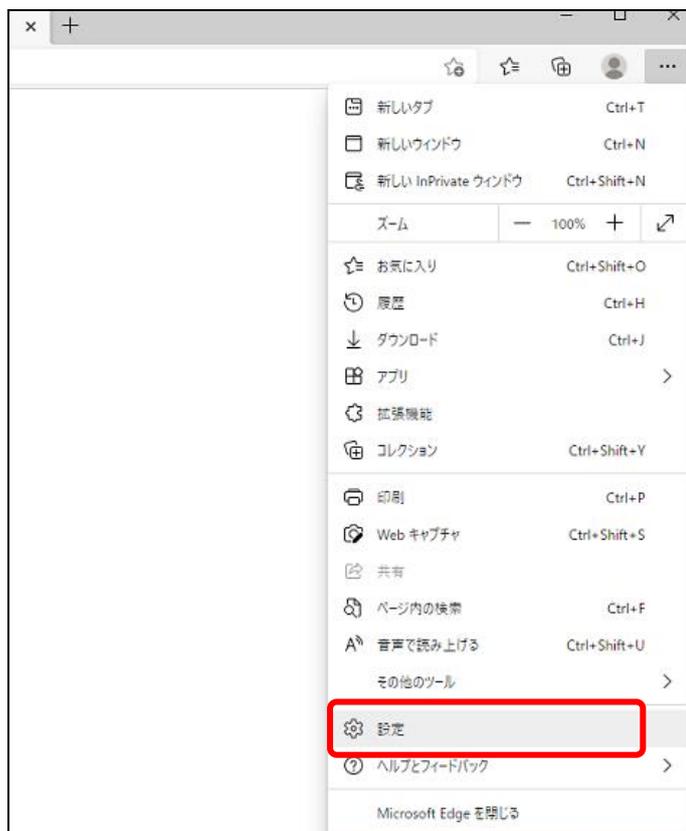
1. パソコンのデスクトップ画面より、Edge のアイコンをダブルクリックして起動します。



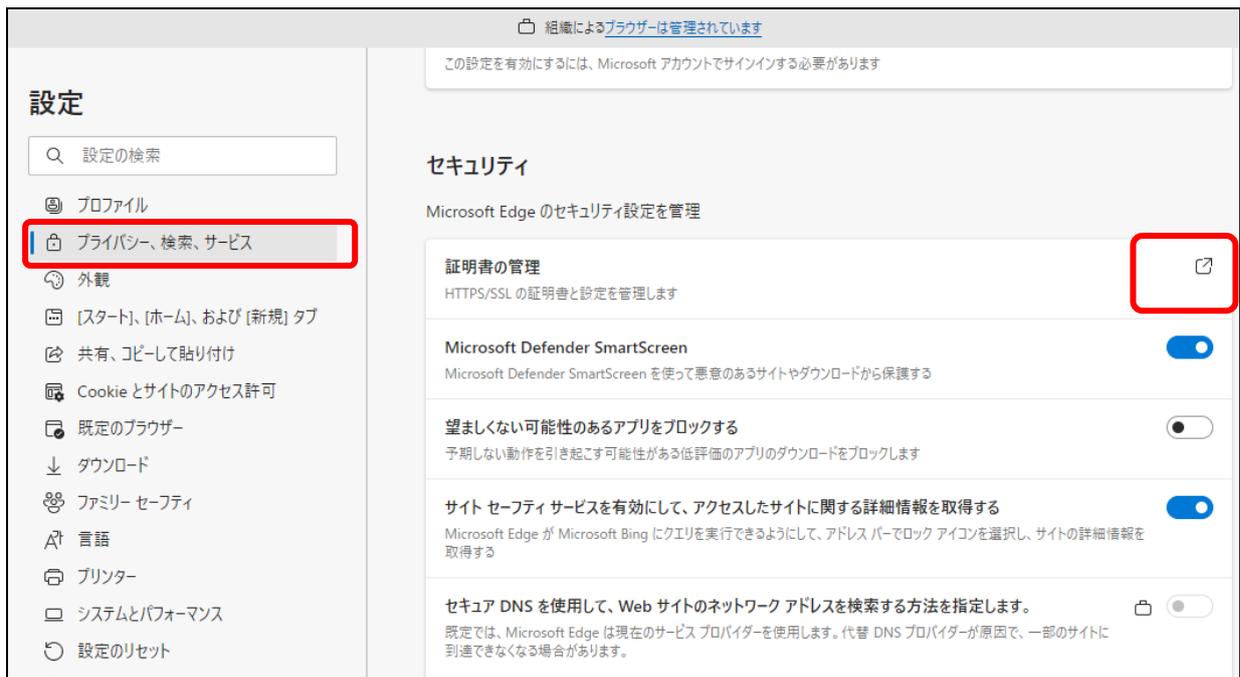
2. メニューバーより、「ツールバー」から「・・・」をクリックします。



設定をクリックします

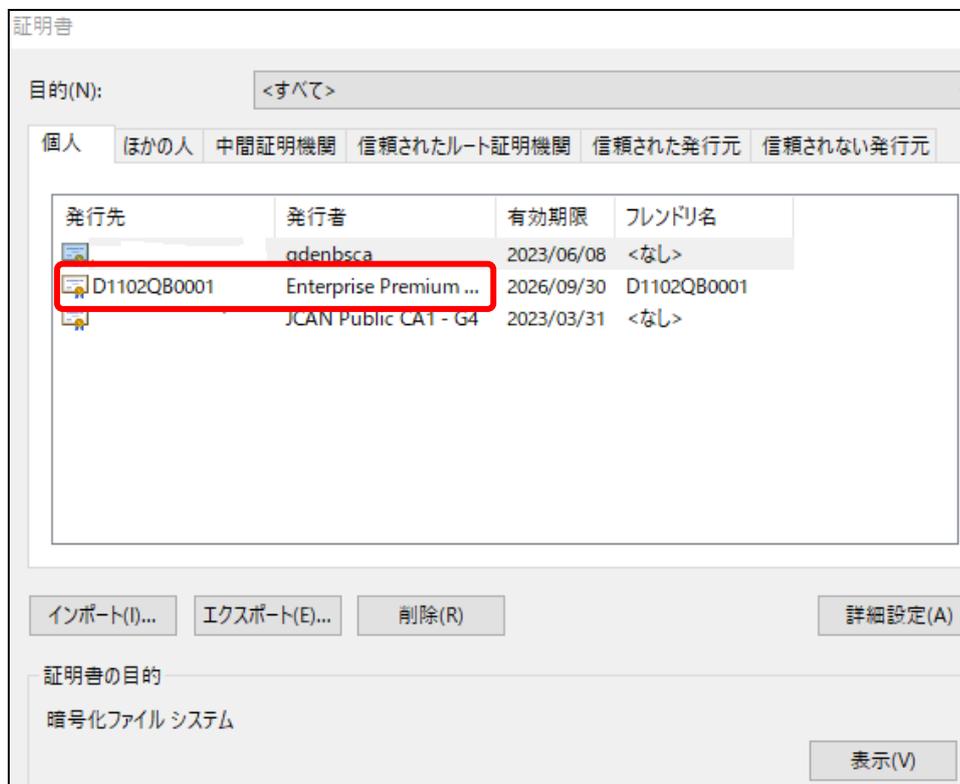


3. 設定メニューから「**プライバシー、検索、サービス**」をクリックし、セキュリティの「**証明書の管理**」をクリックします。

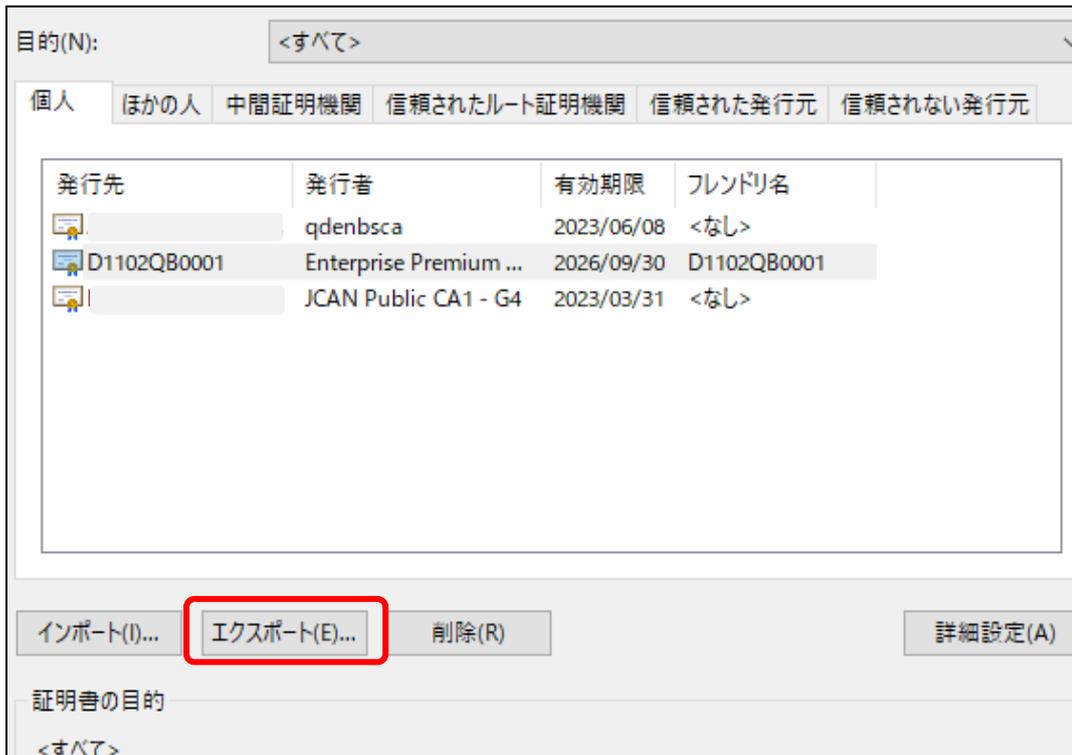


4. インストール済みの更新発行された、三菱電機インフォメーションネットワーク株式の電子証明書をクリックして選択します。

※「Enterprise Premium CA」となっている電子証明書が複数あり、どちらが更新発行した電子証明書かを確認する場合、有効期限が長い電子証明書を選択してください。



5. 「エクスポート」 ボタンをクリックします。



6. 証明書のエクスポートウィザードが開始されます。「次へ」 ボタンをクリックします。



7. 「いいえ、秘密キーをエクスポートしません」が選択されていることを確認して、「**次へ**」ボタンをクリックします。

証明書のエクスポートウィザード

秘密キーのエクスポート

秘密キーを証明書と一緒にエクスポートすることができます。

---

秘密キーはパスワードで保護されています。秘密キーを証明書と一緒にエクスポートする場合は、パスワードを入力する必要があります。

証明書と一緒に秘密キーをエクスポートしますか?

はい、秘密キーをエクスポートします(Y)

**いいえ、秘密キーをエクスポートしません(O)**

注意: 関連付けられた秘密キーにはエクスポート不可能フラグが付いています。証明書だけをエクスポートできます。

次へ(N)    キャンセル

8. 使用するファイルの形式を「DER encoded binary X.509 (CER)」を選択し、「**次へ**」ボタンをクリックします。

証明書のエクスポートウィザード

エクスポートファイルの形式

さまざまなファイル形式で証明書をエクスポートできます。

---

使用する形式を選択してください:

**DER encoded binary X.509 (.CER)(D)**

Base 64 encoded X.509 (.CER)(S)

Cryptographic Message Syntax Standard - PKCS #7 証明書 (.P7B)(C)

証明のパスにある証明書を可能であればすべて含む(I)

Personal Information Exchange - PKCS #12 (.PFX)(P)

証明のパスにある証明書を可能であればすべて含む(U)

正しくエクスポートされたときは秘密キーを削除する(K)

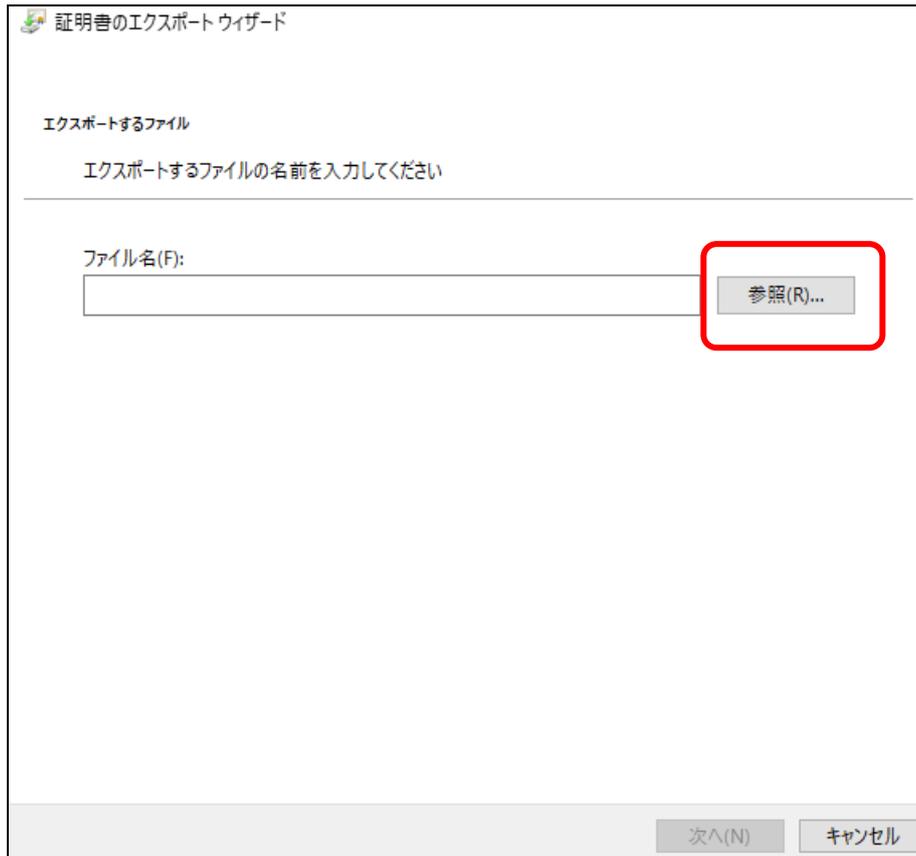
すべての拡張プロパティをエクスポートする(A)

証明書のプライバシーを有効にする(E)

Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)(T)

次へ(N)    キャンセル

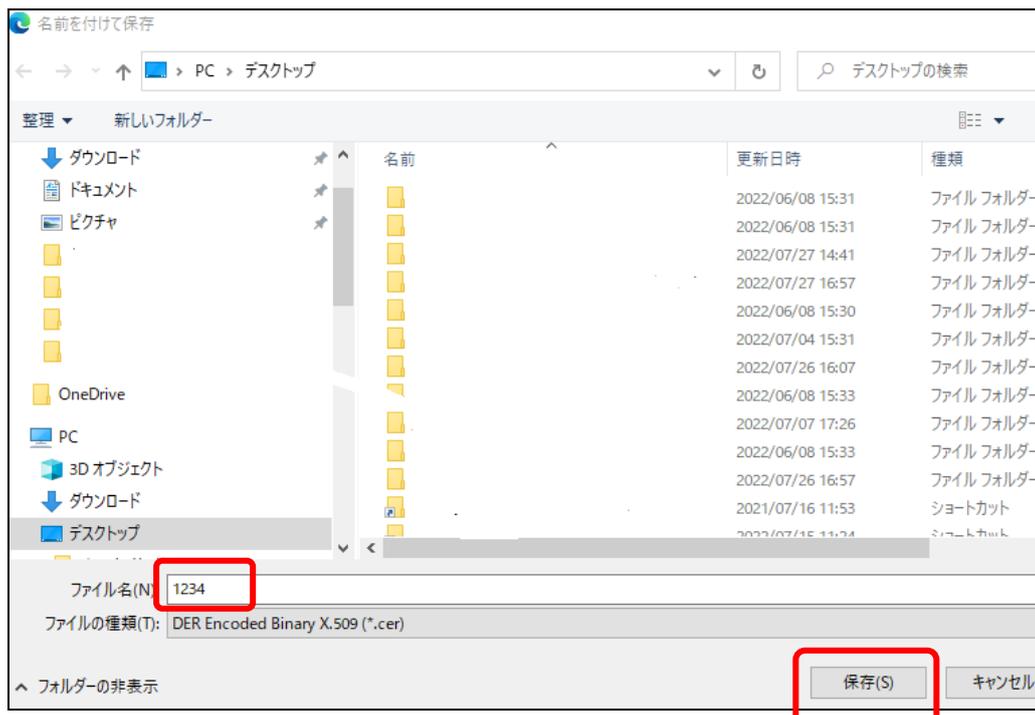
9. 「参照」 ボタンをクリックします。



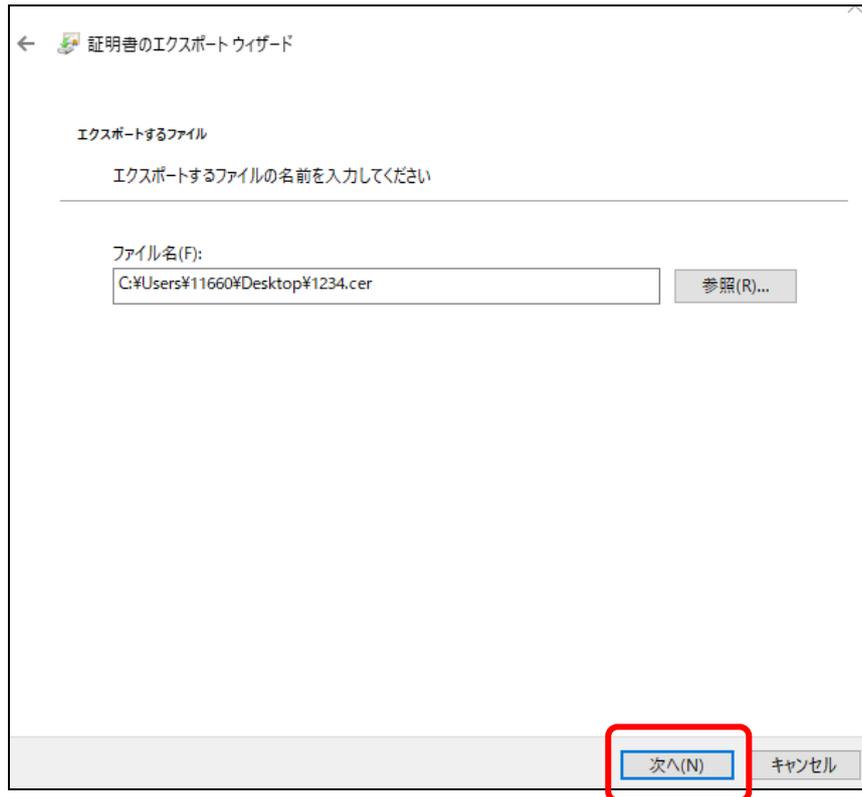
10. 保存先にデスクトップを指定します。

ファイル名入力欄に、御社の**お取引先コード（4桁）**を入力し、「**保存**」ボタンをクリックします。

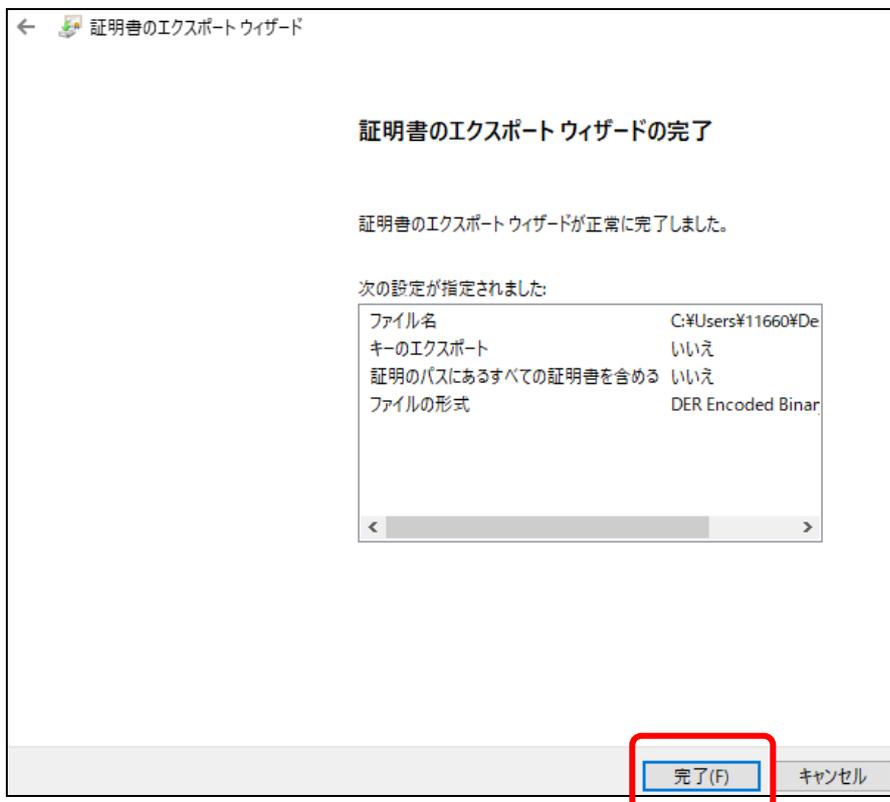
※本手順書では、お取引先コードを「1234」と仮定して作成しています。お取引先コードはお取引先さま毎に異なります。ご不明な方は資材ヘルプデスク（092-982-3831）までお問合せください。



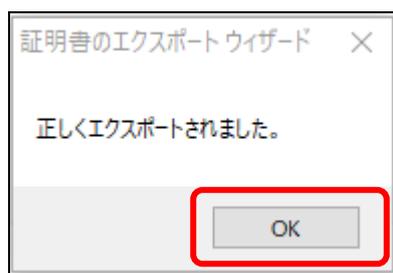
1 1. 「次へ」ボタンをクリックします。



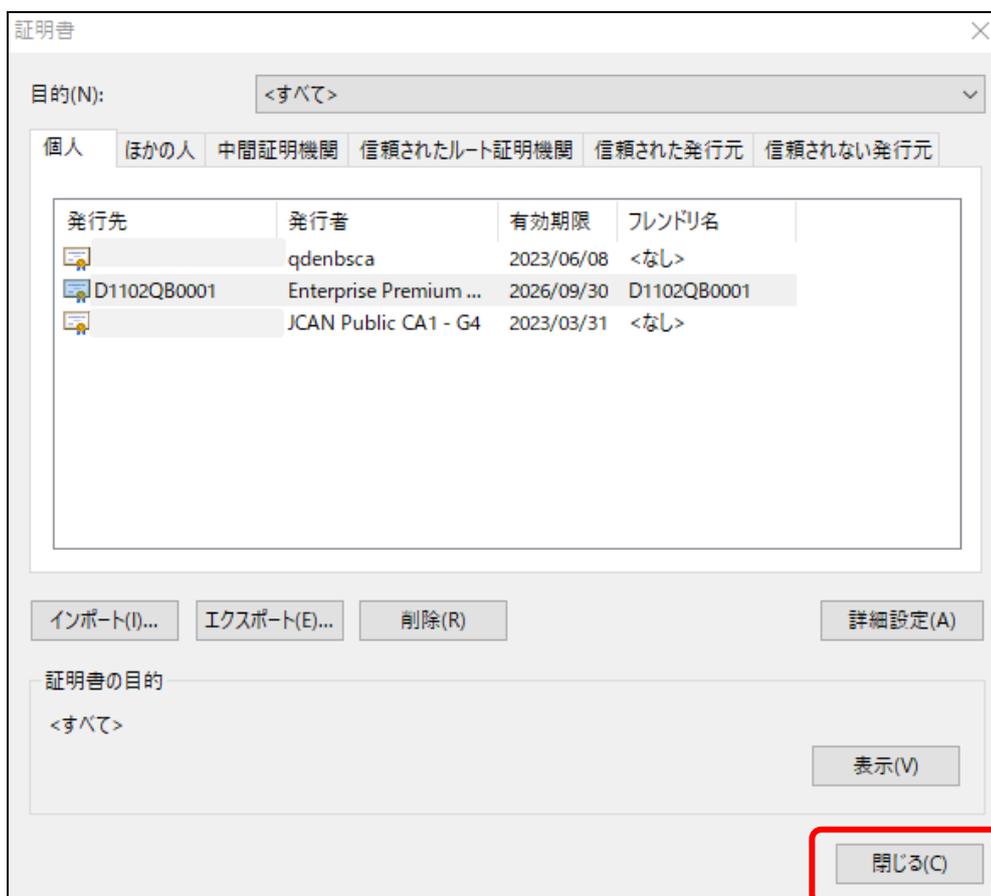
1 2. 「完了」ボタンをクリックします。



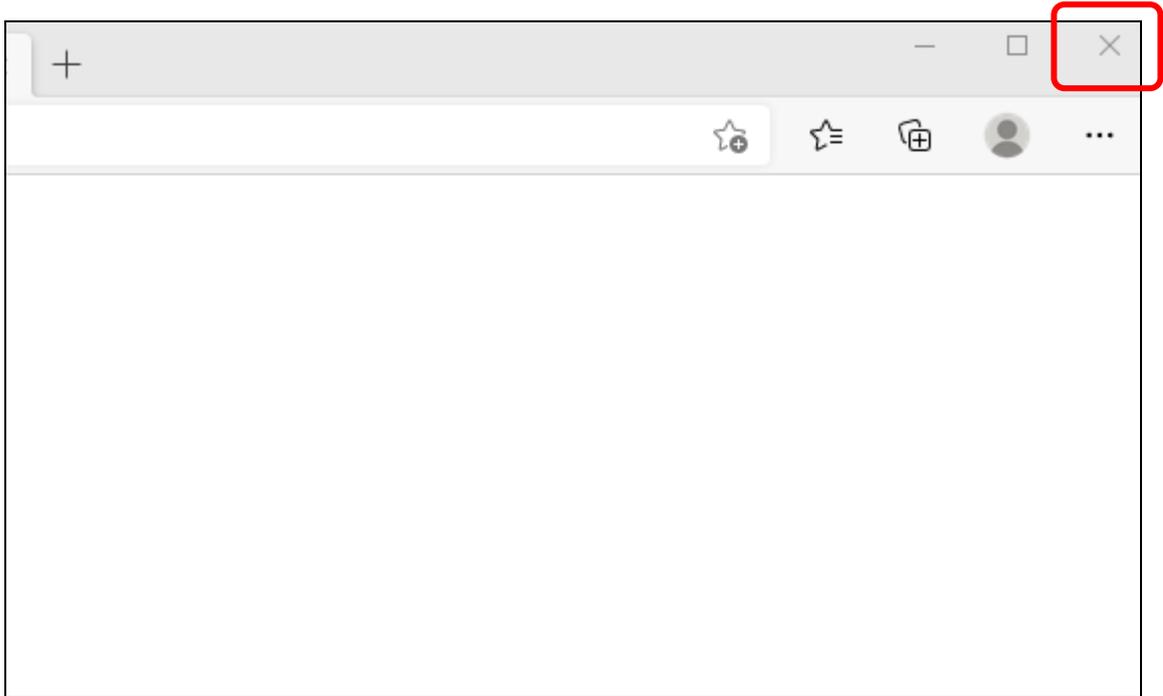
13. 「正しくエクスポートされました」とメッセージが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。



14. 「閉じる」ボタンをクリックします。



15. 「X」ボタンをクリックしEdgeブラウザを終了します。。



16. デスクトップに保存した証明書をダブルクリックで開きます。



1 7. 証明書の内容を確認します。

「全般」をクリックし、発行者が「Enterprise Premium CA」で、「有効期限」が今年から未来年になっているかを確認します。確認できたら「OK」をクリックします。  
※他の公開鍵を取り出していた場合は、もう一度 項番 4～1 5 の公開鍵情報の取り出しを行ってください。



1 8. 閉じる (X) ボタンをクリックして、証明書を終了します。



以上で公開鍵の取り出しは完了となります。

## II. 公開鍵のメール送信

※下記手順に関する画面の様子やメニュー名などは、バージョンにより異なります。ご了承ください。

1. 資材ヘルプデスクからの受信メール「【九州電力資材ヘルプデスク】電子証明書更新に伴う公開鍵情報提出のお願い」を開き、御社メールアプリケーションの機能を使って、「返信メール」を作成します。
2. 返信メールに、取り出してデスクトップに保存した公開鍵（拡張子：cer）を圧縮ファイル（拡張子：zip）に変換して添付します。  
※返信メールの作成およびファイルの添付方法は、御社メールアプリケーションにより異なります。  
御社のメール作成方法に基づき行ってください。
3. 宛先に資材ヘルプデスクのメールアドレス ([s\\_edi@kyuden.co.jp](mailto:s_edi@kyuden.co.jp)) が入っていることを確認し、送信ください。

以上で公開鍵のメール送信は完了となります。

## III. 公開鍵利用同意書の郵送

最後に、資材ヘルプデスクから送信された「3\_公開鍵利用同意書」をA4用紙縦で印刷し、署名捺印（社印）します。  
印刷し署名捺印した公開鍵利用同意書を、提出期限までに下記の資材ヘルプデスクまでご返送ください。

〒810-0004

福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目9番3号

Q s o l（株）内

資材ヘルプデスク 担当

以上が公開鍵の提出手順となります。